

電子版機関紙 発行責任者 瀬下 啓司 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル2階 TEL&FAX:048-838-0640

県連サイト https://www.rosansaitama.com/

三役会議題

参加者:瀬下、柴田、岩岡

- ・全国連盟関連 カレンダーの申し込み状況、山筋ゴーゴー体操Tシャツ販売、12月望年会、11月14日の60周年イベント、 来年開催の全国登山研究集会の埼玉開催の打診、各加盟団体の会員数把握状況
- ・3つの特別委員会(山旅おすすめルート50、会員拡大、登山祭典)
- •埼玉県連会員の「事故一報」の連絡依頼のその後
- ・コロナの関係での来年度県連会費の考え方
- •11月15日の秩父植樹の下草刈り
- •各加盟団体の会員数把握状況~アルパインクラブNPOさいたま10名増、大宮勤労者山岳会10名増

全国連盟

11/14(土)日本勤労者山岳連盟60周年記念:講演会〜埼玉県連盟より20名ほど参加、レセプション〜埼玉県連盟より6名参加。

- •日本勤労者山岳連盟60周年 記念誌「労山の60年」、「60年史年表」2冊セットで送料込600円。
- ・山筋ゴーゴー体操Tシャツ 一般用(グリーン)、サポーター用(ワインレッド) 各1枚1,200円、送料100円。10枚以上は送料無料。
- •「総合登山技術ハンドブック(夏季)日本語版~UIAA(国際山岳連盟)の登山技術スタンダード 送料込2,200円。いずれも詳しくは労山全国連盟ホームページで。

県連全体

- •2021年労山カレンダー販売中! 1部1,000円。申込みは県連事務局まで。
- •12/6(日)茨城県連里山保全運動(竹林伐採)~瀬下、武笠参加。参加希望者は瀬下まで。参加者は 来年春の筍狩り取り放題?の特典あり。
- ・県連所属の会でコロナ・クラスター発生の報告あり。各会で注意喚起してください。

」 」 」 」

会議集会参加費支出の追認(支出要綱では理事会において事前承認要) 2020年11月14日(土)日本勤労者山岳連盟創立60周年記念講演会・レセプション 瀬下理事長、上野副理事長2名派遣

※派遣人員基準例:関東ブロック役員交流会→2名 交通費・講演会参加費も支給する

事務局

- •理事会レジメ作成と理事への配信
- ・全国連盟などからの情報提供の各加盟団体への配信など
- •2021労山カレンダーの受付開始と順次配送(11/25現在、申し込み14団体98部)
- ・各加盟団体の会員数把握の依頼と集約
- 「事故一報」の埼玉県連への報告依頼

組織

県連55周年目標の700名に向けて、各加盟団体の新会員募集の行動事例が報告された。

ホームページ

ろうさん彩登78号掲載

救助隊

特になし

女 性

- ・今年度の活動はコロナの影響でほとんどできませんでした。11月に予定していた「安全登山実技講習会」の内容をそのままに、来年度に繰り越すことにしました。2021年11月27日(土)開催予定。
- ・来年度、山筋ゴーゴー体操の体験会実施の方向。

ハイキング

11月28日県連主催の奥武蔵高山不動ハイキングの参加者数は20名です。ハイキングクラブ上里5名熊トレ5名埜歩歩富士見山の会5名他5名です。予定どおり実施予定です。

登山学校

休校中です。

自然保護

11/15(日)秩父高篠峠県連植樹地下草刈り参加者17名。9:00に道の駅ちちぶに集合。車3台で現地に向かうも定峰峠側の林道が直前の道の崩れのため通行止、また3日前は通行可能だった芦ヶ久保県民の森側の林道に向かうも、こちらは工事が始まり通行不能、やむなく作業は中止となった。参加して下さった方、誠にありがとうございました。

海外

特になし

遭難・安全

11/15「全国労山基金担当者会議」に参加しました。様々な今後の制度設計について議論されましたが、既に細則として変更されているものがありますので、改めて確認いたします。

山岳事故対策基金に、会として団体で入る場合、これまでは傷害に対する交付でしたが、これが削除され、新たに救助捜索に団体で入れるようになっています。102000円で、50、10000円まで入れて、給付は会員の事故に対して300万円まで出ます。個人が基金に入っていなくても、会で入っていれば救助捜索費用が出るもので、会所属の魅力が増し、大型ハイキングクラブの脱退を止められるとの考えです。

議題

- 3つの特別委員会・さいたま山旅おすすめルート50
- 11月11日、第2回の委員会を開催し、アンケートの第一次集計の結果を検討し、次のような方向で活動していくことを確認しました。
- 1. 11月末の第二次締め切りに向け、全会にアンケート協力について、再度呼びかける
- 2. 事業の成功には、理事や理事会の更なる協力が絶対に必要なことを呼びかけ、全理事がアンケートを出すよう勧める
- 3. 各会が例会で話し合った結果などをまとめて提出する各会向けアンケートを作成し、次回例会で活用してもらい、結果を委員会に送ってもらう(現在、作成中)。
- 4.その中では、埼玉の山の定番ルートからおすすめルートを選んでもらうなどして、会員の 声を聞くとともに、踏査・執筆の希望も聞いていく
- 5. 埼玉県境の山リレー登山を成功させるべく、参加できる会とその希望を集める
- 6. 両神山主要ルート踏査について、ぜひやってみたいという個人を集めて、グループを結成して、活動を進める
- 7. ルートガイドのモデル案を作り、検討を進めていく
- 8. 個人的な人脈も使って、アンケート及び踏査執筆への協力、リレー登山への参加協力などをお願いする
- 9. 鹿喰さんの出してくれた案を基に本のレイアウトについて考えていく。
- 上記報告の後、各加盟団体のアンケート集約や検討の状況、埼玉県を代表するクライミングエリア(シングルとマルチ)の二子山と白石山等の現状、沢登りルートの候補などの意見交換をおこなった。

11/25現在のアンケート集計数86

予定通り11月末で √ 切集計→結果と具体的な中身のイメージを各会に配信→再度アンケートを追加募集 次回第3回委員会~2021.1/13(水)

- 3つの特別委員会・会員拡大
- 各会の努力・工夫が基本にはなる
- ・募集ツールの検討:カード型パンフレット→単独行の登山者に配付して各会を紹介(QRコードからHPのリンクサイトへ飛ぶ仕組み→各会のHPへ)
- 委員会の活動をスタートさせたい
- コロナの関係での来年度県連会費の考え方
- ・新型コロナウィルス感染症の蔓延により、今年度は第53期定期総会もメール開催になるなど多くの活動が中止されており、予算の余剰が想定される。この「コロナ余剰」を来年度会費に反映する。
- ・コロナ余剰=今年度(2021年2月末)繰越金-前年度繰越金。これを会費負担割合で案分して来年度会費から差し引く(10円単位切り上げ)。
- オンラインでの理事会参加
- •実出席はせずにオンラインでの理事会参加を可と出来ないかとの意見が出された。
- コロナの状況もあり、希望者はオンライン参加出来る方向で検討することとした。
- •費用や技術的な面の考慮も必要なことから三役会で具体化について検討することとした。



○次回三役会議日程:2020年12月14日(月)場所:さいたま市サポート活動センター ○次回 理事会日程:2021年1月27日(水)場所:さいたま市サポート活動センター

ブロック活動報告

	会議日程		
西部	11/12	斎藤	・議事録→都度、必要に応じてブロック長が記録(書記不要)・山旅50、カレンダーの件、各会に協力要請(柴田)・例年実施していた2月のスノーシューハイク中止
南部		伊藤	11月19日ブロック会議予定でしたがコロナ感染拡大のため中止
中部		羽竜	コロナ禍のため活動休止中。
北部		小暮	コロナ感染防止に注意しながらできる形でで山行を実施して います。

hi	明		-14	新州	青報
ш	1000	157		341	132 0